

# 保育おおさか

平成21年4月1日 第404号

大阪府社会福祉協議会・保育部会  
(大阪府保育協議会)

☎ 06-6762-9001 Fax 06-6768-2426



400名が参加

保育部会主催(河内ブ  
ロック担当)の「園長研  
修会」が2月27日、帝国  
ホテル大阪で開催され、  
約400名が参加。タレ  
ントで河口湖自然楽校校  
長の清水國明氏が特別講  
演し「自然に刺激される  
ことが子どもたちの五感  
を目覚めさせる」と自然  
との触れ合いの大切さを  
訴えられたほか、女優の  
東ちづるさんからボラン  
ティアで自ら関わる「ド  
イツ平和村」の活動につ  
いて紹介(2面)されま  
した。

## 自然に触れて子ども の五感は目覚める 清水國明氏が特別講演―園長研修会



清水國明氏

特別講演のテーマは  
「借りている地球の使い  
方」。清水國明氏は「私  
は35年前に二人で歌って  
いました、チャゲ&飛鳥  
です」と「あのねのね」  
調で笑わせながら話を進  
められました。講演内容  
の概要は次のとおり。  
アウトドアの趣味が高  
じ、山梨県河口湖の近く  
に住むことになった。も  
ともと幼稚園だった建物  
には六つの部屋があった。  
その部屋を趣味の釣り・  
ナイフ・カヌー造りなど  
の工房にし、最初は自分  
の楽しみだけに一人暮ら  
し始めました。  
しだいに、自分の喜び  
を誰かと一緒に分かちあ  
いたいとの思いが強くな  
り、家族や仲間を集め、



東ちづる氏

今の河口湖自然楽校とな  
りました。  
そこで驚いたのは、キャ  
ンプに来た子どもたちに、  
自然の音が聞こえていな  
いということでした。蟬  
がやかましく鳴いている  
のに関心を示さない、寒  
いのに感じていないよう  
すがない。なぜだろう？  
五感のスイッチが入っ  
ていないのでは？と思い、  
子どもたちを森へ連れて  
行き、寝転がり、喋らず、  
耳をすますこと数十分。  
すると、今まで意識し  
なかった鳥の鳴き声が聞  
こえてくる。子どもたち  
はきつと、自然の刺激の  
ないまま育ってきたので、  
スイッチが入らなかつた  
のだろうと思われま  
す。安全、安心、けがのな

い生活。ふだん人間は、  
便利ではあるが自然から  
離れた生活の中で生きて  
いる。子どもがたくま  
しく生きるには、自然を生  
かして育兒しなければな  
らないと思いました。  
「借りている地球の使  
い方」とは「地球という  
のは先祖から授かったも  
のではなく、子どもや孫  
から前借りしたもので、  
返さなきゃいけない」、  
だから返す時にひどいも  
のにならないように、と  
いうこと。自然を大切に  
しなければならぬ理由  
です。同時に親は生きざ  
ま、死にざまを子どもに  
見せることが必要です。  
やるべきことをやりぬい  
て生き、死ぬ。

清水氏は最後に幼いわ  
が子を思いやりつつ、オ  
ヤジとしての顔をものぞ  
かせ講演を終えられまし  
た。

(編集委員 M・H)



今年3月  
14日のダイ  
ヤ改正で寝  
台特急「富  
士・はやぶ  
さ」が廃止  
されました。

ブルートレインの愛称で  
親しまれ、半世紀にわた  
り東京と九州を結んだ特  
急がこれですべてなくな  
りました。  
全盛期には7往復も運  
行され、「動くホテル」  
といわれた豪華装備。東  
京と九州をつなぐ大動脈  
として日本の高度経済成  
長を支え、就職や受験な  
ど大きな岐路に立つ多く  
の人が利用した列車でし  
た。

鉄道ファンの愚生にとつ  
ても憧れの列車で、雑誌  
や時刻表を見ては「いつ  
かは乗車したいな」と思っ  
たものです。

しかし、競合する新幹  
線や飛行機との時間、価  
格競争に勝てず利用者が  
減少、時代に取り残され  
た形で姿を消すことに。  
われわれ保育の世界も、  
これからの保育制度のあ  
り方について少子化対策  
特別部会で議論され、改  
革されようとしています。

時代に取り残されないよ  
う地域に必要とされる保  
育園を目指し、日々精進  
していこうと思います。

(編集委員 T・S)

「平和村」の支援活動を  
紹介し命の尊さを訴える

女優の東ちづるさん

東ちづるさんはボランティアで講演。「こんにちわ」とさわやかな笑顔で登場されました。

東さんは1992年から「骨髓バンク」「あしなが育英会」のボランティア活動を続けています。

(1面からつづく)

テレビ番組「世界ウルン滞在記」でドイツ平和村に関わって以来10年、平和村の支援を続けているそうです。

東さんは平和村を舞台にした自作の絵本「マリアンナとブルーシヤ」を読まれ、子どもたちの命の尊さとともに「平和を想像し創造する」ことの大切さを訴えられました。(むぎの徳保育園H・T)

大阪府共同募金からのお知らせ

本年も10月から実施される平成21年度(第63回)共同募金運動開始に先立ち、共同募金配分金申請の受付が始まります。  
対象：大阪府内で行う民間社会福祉事業、更生保護事業、その他社会福祉を目的とする事業を行う法人・団体  
また昨年引き続き共同募金運動60年記念配分として全国共通配分テーマである「安心・安全なまちづくり支援」地域の安心安全な暮らしを住民とともにつくる活動の支援」に対する記念配分申請も受け付けます。

申請受付期間：平成21年5月1日から5月20日まで。(「ボランティア活動支援配分」「安心・安全な福祉のまちづくり支援配分」は6月1日まで)詳しくは4月6日掲載の大阪府共同募金会ホームページ参照。  
問合せ先：大阪府共同募金会  
TEL06-6762-8717  
E-mail ai-kibou@akai

hane-osaka.or.jp (件名に「配分申請について」と明記してください)  
URL <http://www.akaihane-osaka.or.jp>



社会保障審議会(厚生労働相の諮問機関)の第22回少子化対策特別部会が2月24日開かれ、昨年末に示された「第1次報告(案)」に対し、保育事業者検討会の意見を集約した修正案が示され協議が行われました。

少子化対策特別部会第1次報告

財源確保、公的関与の強化など  
保育事業者の意見反映

修正加え第1次報告公表—少子化対策特別部会

「すべての子どもが健やかな育ちの支援を基本とすべき」「中期プログラムを踏まえた財源確保が不可欠」「子どもの健やかな育成は『未来への投資』として国が責任をもって取り組むべきもので、保育の

また、公的関与を強化するため「市町村の責務を法制上課す」と市町村の実施責務を明記。「受給権」についても「客観的に必要性が判断された子どもには公的保育を受

けることができる地位を付与(例外のない保育保障)」との表現に、「給付対象範囲」は「保育対象範囲」に修正されました。同日、若干の修正を部会長預かりとし、「少子化

今回の、改革の基本的方向が示されましたが、具体的な制度設計に向けた議論はこれから。今後の動向を確認しながら、児童福祉の視点に立った保育制度改革となるよう注視する必要があります。

泉佐野市、堺市南区に続いて、茨木市の民間保育園でもモデル事業を実施していただくことになりました。茨木市ではさまざまな施設や団体をつなぐ組織が作られています。

●地域貢献事業推進委員会●

茨木市でも既存組織活用し  
モデル事業実施

協議会と市内の社会福祉法人及び施設で構成する「茨木社会福祉法人連絡会」も組織化されています。構成する団体・組織が互いに情報を共有し協働しながら、地域福祉の推進を目的に平成20年9月に誕生しました。モデル事業推進にあたり、既存の組織を活用しながら、他種別の施設や民生委員などとのつながりを強化し取り組まれる予定です。



## 豊中市 くまのだ保育園

「ぎゅつの力」で心に寄り添う保育実践  
園外保育は服部緑地公園で自然楽しむ



園舎

くまのだ保育園は豊中市の中央部に位置し、周辺は閑静な住宅地です。昭和51年に豊中市委託簡易保育所くまのだ保育園が発足、昭和60年学校法人育保学園が設立され、平成14年に大阪府認可保育園となりました。

人生で最も大切な乳幼

「ぎゅつの力」  
あなたの手のひらから私の手のひらにやさしい「何か」が伝わってくる  
手をつなぐのってうれしい  
手のひらをぎゅつてさされると、ずっと離れないでいようねって言われていたみたい  
ただそれだけで、こ

児期にどのような体験をしたかは一生に大きな影響を与えます。集団生活であつても「一人ひとり」を大切に、子どもたちが大人になつても「心のふるさと」と感じられるように、日々心に寄り添う保育をされています。

園外保育では30分ばかりの服部緑地公園へ出かけ、四季折々の自然を楽しむことができます。

友国園長先生はこんな詩を披露されました。

手をつないでくれてありがとう  
「ぎゅつの力」  
あなたの手のひらから私の手のひらにやさしい「何か」が伝わってくる  
手をつなぐのってうれしい  
手のひらをぎゅつてさされると、ずっと離れないでいようねって言われていたみたい  
ただそれだけで、こ



(編集委員  
M・H)

担当保育士  
さんも自分たちの思いなどを綴って紹介されています。

「手をつなぐ」ことは、抱きしめるのと同じこと。子どもたちが「ぎゅつの力」で優しく包まれている保育園です。

ろが笑顔になっている



# 保育園を たずねて

378



門真市のほぼ中央に位置し、住宅街の中にある定員68名の保育園です。大阪の北部にお住まいの方には「門真の運動免許場近く」と言えばわかりやすいと思います。園は開設して6年目を迎えます。

「子どもの最善の利益を考えた『一人ひとりと』にこだわります」を保育理念に掲げられ、限ら

れた空間を有効利用、少人数ならではの家庭的な「温かく、ほのぼのと、ホッとできる」雰囲気重視されています。その中で一人ひとりの気質・性格・発達の違いを見つめ、それぞれに合った保育を大切にされています。

「ひとりひとりの花を咲かせよう！」が全職員の日常のスローガンになっており、その姿勢がよく表れています。

地域や自然との関わりも大切にされています。新設園では近隣とのトラブルを経験しがちですが、同園では真摯な対応を心がけ、今では近くにお住まいの畑の地主さんから写真のようにれんげ摘みのお声がかかるようになりました。

小学生を含めた子育ての地域連携にも積極的に取り組まれています。一つは通常の子育て支援事業で、リトミックを取り入れた親子教室。二つ目



れんげを摘む園児たち

は市小学校の放課後児童クラブを受託・運営。クラブを利用する子どもの中には卒園児童もあり、成長した姿を見たり、触れ合うことができるのもうらやましい限りです。

なお、4月から公立民営化される同じ小学校校区の北島保育園を、同法人が「きたじま保育園」として新たに運営されることになっています。今後、地域との繋がりがさらに深まることでしょう。

(編集委員 J・H)

## 門真市 うちこし保育園

「一人ひとりの花を咲かせよう」が台言葉  
市小学校の児童クラブを受託・運営

東大阪市 石切山手保育園

生駒山麓ならではの眺望、瀟洒な園舎  
講師招き養護と教育の一体化めざす

東大阪市の東端、生駒山麓に、幼稚園に隣接して石切山手保育園があります。定員は90名。今年は98名の子どもたちが通っています。

近鉄奈良線石切駅を降りると眼下に大阪平野が広がり、まもなくかわい

い遊具と風見鶏がのぞく白い園舎が見えてきます。一昨年、5周年を祝ったばかりで園内は美しく整えられています。

眺望はもちろん、駅前ながら静かな自然環境は抜群。訪ねた日は年長児が卒園式の練習を終え、元



受賞作品がずらり

特に教育面に力を入れておられ、玄関ホールには「幼年美術展」の受賞作品が展示されており、なるほど！の感。保育室前に掲示されている賞を逃した作品もなかなかのものでした。

音楽・英語・体育は外

来講師を招き、子どもの

この保育園は東大阪市の特機児解消と子育て支援など社会的ニーズに応えるため、「養護と教育の一体化を目指し、明日に向かつてたくましく明るく伸びて行く子どもを培う」を保育目標に設立されました。

気よく階段を上がってくるところでした。山麓ならではの構造で玄関が3階、保育室が2階、ホールが1階にあり全室サンセットビューだそう。廊下の端に熱帯魚が泳ぐ手入れの行き届いた大きな水槽があり、子どもたちはいつも楽しそうに鑑賞しているそうです。

子育て支援では月2回、2時間ほどの親子教室を行い13組の親子が利用されているそうです。幼児教育に永年取り組まれ先生の「地域社会と密着した保育園づくりを」との願いが実現されています。

(編集委員 K・M)



保育園を

たずねて

379



青い鳥学園は昭和43年、近鉄南大阪線河内天美駅から東へすぐのところに創設されました。当時、天美駅周辺はのどかな田園風景が広がっており、見通しが良いため近隣のシンボリックな存在だったそうです。

その後、周辺には次々と住宅が立ち、今では天美駅から園舎を見通すことができなくなりましたが、この

天美の地から、想像力豊かな国際人を育てたいというのが創立者、今川浩満・マチ子先生の夢でした。

創設者の精神受け継ぐ国際人育成の夢  
豪州にも施設開設、相互交流を進める

松原市 青い鳥学園



立て替えたばかりの園舎

まもなく第2次ベビーブームの到来があり、より多くの子どもの成長を見守りたい、その思いを実現するために学校法人木の実幼稚園を近隣に設立、保育園と幼稚園が互いの特徴を生かし、時には合同で遊び、時には広い幼稚園の敷地を利用して行事を行ったりされているそうです。

完成した新しいホールには、島田先生自ら制作されるフレスコ画が飾られる予定。完成が楽しみです。(編集委員 N・M)



子育てサロン交流会

吹田市では、民間社会福祉施設が地域の社会資源として認知されてきたのを機に平成17年、それらの民間施設が活用されることを目的に、府内でもいち早く吹田市社会福祉協議会に施設連絡会を立ち上げました。平成20年現在、施設連絡会の加入施設数は、保育23、高齢31、障がい15、その他3の施設となっており、スタート当初は、民間施設と地区福祉委員との間に目に見えない「しきいの高さ」のようなものもあり、活動にも試行錯誤の時期が続きました。そこでまず、その壁を取り除き、民間施設も地域が活用できる社会資源のひとつであるという共通の理解をもつてもらうこと、何か困った時はとりあえず相談してもらえ、関係をつくることに主眼を置きました。

通の理解をもつてもらうこと、何か困った時はとりあえず相談してもらえ、関係をつくることに主眼を置きました。それぞれの地区に以前からあった施設と地区福祉委員との協働の取り組みなどの事例を、全地区の福祉委員に紹介することを通じて、民間福祉施設

年には「知的障がいについて」と題し、施設側、当事者および地区福祉委員などがそれぞれの立場から講演・事例発表を行い交流会を開催しました。子育て支援の声を地域でも上がっていることを受け、今年2月9日には「子育て支援について」地域の「子育てサロンを考

える」をテーマに、地区福祉委員の単独、保育園との共同、保育園独自の「子育て支援」といった3つの視点から事例発表、その後の交流会でも活発な意見の交換が行われました。

地域における子育て支援を通じて地域福祉を考えると、そのニーズは多様化しており、自施設だけの自己完結の事業だけでは対応しきれなくなってきています。



保育園との共同の子育てサロン

## 保育の



## まど ③2

### 旭ヶ丘学園 —吹田市

#### シリーズ 地域交流・地域連携

#### 民間施設の活用促す連絡会設置 地域子育て支援の懸け橋に



事例発表で意見交換

設の地域の福祉に対するスタンスや考え方を理解してもらう活動を展開しました。

一方、それぞれの分野（介護・障がい・子育てなど）での専門性を活かして、地域に還元する目的で、19年には「精神障害の理解について」「認知症の理解について」、20

#### 大阪府保育士会総会のご案内

3月18日付でご案内している平成21年度大阪府保育士会総会が4月23日に開催されます。記念講演にはシンガーソング・ライターの新沢としひこさんをお招きしています。

#### テーマ

『かがやけそら  
きみのそら』

講師 新沢としひこ氏  
(シンガーソング・ライター)

#### ○内容

- ①式典・総会議事
- ②記念講演

○日時：平成21年4月23日（木）午後1時30分～午後4時50分

○場所：クレオ大阪東  
(大阪市城東区鳴野西 2-1-21)



- ・JR環状線・東西線・学研都市線「京橋」駅(南口)から南へ徒歩約7分
- ・地下鉄長堀鶴見緑地線「大阪ビジネスパーク」駅(4番出口)から東へ徒歩約9分

【新沢氏プロフィール】  
東京・豊島区の保育園で保育経験後、「音楽広場」に歌を連載。代表作「世界中のこどもたちが」は小学校の音楽教科書に採用されている。

# ブロックだより

北大阪

## 保育現場から意見発信

### ―制度改革調査検討

#### 研究委が報告書

北大阪ブロックでは本年度、保育制度改革特別調査検討研究委員会を発足させ、制度改革について

て保育現場からの意見発信を目的に月1〜2回のペースで制度設計を含めた改革の方向性を論議・研究してきました。

その中で公的関与、人件費の拡大、要保育認定、契約方法、公費受給、保護者負担金、最低基準、民間事業者参入、利便性と保育の質などの検討を

新年度の幕開けとともに桜が満開の気配。1日の入園式には桜花爛漫!となるかな。

桜といえば、例年第一土曜日に園庭の片隅にある桜にボンボリを吊るし、地域の学校関係者をはじめPTA、老人会などの老若男女の皆さんと夜桜会を開催して地域交流に一役かっています。

昭和61年から続けていますが、人は酒飲み交わすや打解けて、すぐに仲良くなれる。酒は人の関わりを潤滑油となるから好きだ。

また、昼間は子どもたちも、クラスごとに机を



委員会座長の東口氏

行ない同委員会の報告書としました。

報告書では基本的に少子化対策特別部会案に賛同するが、気がかりは事業者部会で修正を求められた部分について規制改革会議などで再び指摘さ

桜の下に運んでのお昼ごはん、楽しい思い出のひとつに。

花壇のパンジーは暖かくなると一段と勢いが増し

花色鮮やかに!手間だが、花殻を摘んでやると次の花が出やすく、見た目も美しい。

桜も落花の頃となると毛虫対策を。粒剤の殺虫剤を撒いて水をかけて地中にしみ込ませておくと良い。虫が新芽を食べたらコロリである。殺虫剤を撒く

## 「旬」

### 園庭夜桜会で地域交流 落花の頃は 毛虫対策お忘れなく

量の目安は、幅6メートル×10メートルの3本に3キロを撒いている。毛虫に困っている園は是非お試しを!

4月は筍が度々持ち込まれる。米ぬかであくぬきし、職員のおかずの添え物にしたり、自分の時間のある時は「出番です」とばかり、3升釜で2割のもち米に筍、揚げにのしい出しを入れ、マキ(特注のカマド)で炊く。あえて残り火を引く張つ

れないかという点。少子化対策には現状への対策と将来の出生率を上げる対策がある。これまでの対策は働き手を確保するための女性の就労機会の保障と、働きながらの子育てを保障する待機児童解消であり、少子化の抜本的な対策とは言い難いと考えられます。

対症療法としての対策と根本的治療に向けての対策を整理したうえ、一方の対策では、保育所はて、お焦げを作っては楽しみの一つに。

以前余ったので、保護者に販売したらあつと言う間になくなりました。これは別の支援策になるかな、時間ができてきたら手作り総菜も家庭支援になるな、とかいろいろ思いを馳せながら、日曜日は田尻漁港へ旬の魚を見繕いに行こうかな!

(H・N)

※田尻漁港は湾岸線泉佐野南ICで下り南下3キロ・午前7時開店・毎日曜日は地産の魚野菜が新鮮安。

南大阪

## 子どもも大人も

### 一喜一憂

#### ―年長児卒園記念 サッカー大会

恒例の年長児卒園記念サッカー大会が3月4日、太子町総合スポーツ公園で開催されました。

前日まで雨続きで開催が危ぶまれた大会は何とか天候も回復、21カ園、530名の子どもが参加し、優勝を目指し熱戦を繰り広げました。

最後に、大会運営にあたり早朝から準備や試合進行に尽力いただいた各保育園の先生、関係者の方々、ありがとうございました。

子どもたちは真剣なまなざしで試合に臨み、勝つて喜ぶ姿、負けて悔しがる姿など子どもたちのさまざまなようすが大会を盛り上げました。

子どもたちが一生懸命ボールを追う姿に、観戦の保護者の方や引率の職員も次第に応援する声が大きくなり、一つ一つのプレーに一喜一憂、子どもたち以上に熱くなる姿もみられました。



思い出の一コマ

発行所  
大阪市中央区中寺1丁目1-54  
大阪府社会福祉協議会  
保育部協議会  
大阪府保育協議会  
TEL (06) 6762-9001  
発行人 男 熱  
永 野 治 人  
宮 福 武

(編集委員 H・M)